

〈論 文〉

アイヌ語虻田方言の英雄叙事詩(yukar)テキストとその言語的特徴(2)

北海道立アイヌ民族文化研究センター

研究紀要

第16号

2010年3月25日発行

佐藤 知己

〈論 文〉

アイヌ語虻田方言の英雄叙事詩(yukar)テキストとその言語的特徴(2)

佐 藤 知 己

- 目次
1. はじめに
 2. 英雄叙事詩テキストにみられる虻田方言の言語的特徴
 2. 1. 音声的特徴
 2. 2. 文法的特徴
 2. 3. 語彙的特徴
 3. 英雄叙事詩テキスト
 3. 1. 英雄叙事詩テキスト本文
 3. 2. 英雄叙事詩テキスト注釈
 3. 3. 英雄叙事詩テキスト索引
 4. おわりに
- 参考文献

キーワード : アイヌ語虻田方言、英雄叙事詩、文法、語彙

1. はじめに

佐藤(2008)、佐藤(2009)に引き続き、虻田町(現洞爺湖町)遠島タネランケ氏の残された音声資料を分析する。今回は、佐藤(2009)で扱った英雄叙事詩の後半部分を扱う(北海道開拓記念館蔵更科源蔵氏録音テープ、テープ番号89736、89737による)⁽¹⁾。

2. 英雄叙事詩テキストにみられる虻田方言の言語的特徴

以下では、音声的特徴、文法的特徴、語彙的特徴について、今回のテキストに関して注目すべき点を簡潔に述べる。

(1) 資料の発表を許可して下さった遠島タネランケ氏のご遺族、資料所蔵者の北海道開拓記念館に深く感謝申し上げますとともに、貴重な録音を残して下さいました更科源蔵先生に、深い敬意と感謝を捧げたい。

2. 1. 音声的特徴

佐藤 (2008 : 2)、佐藤 (2009 : 2) でも述べたように、/su/は非常にしばしば [ʃu] のように発音されている。類似の例としては、/so/が [ʃo] と発音されている例もいくつか見られる。すなわち、somo (22, 141)⁽²⁾、isoytak (28, 48)、koysoytak (103) である。例が多くないので、確実なものではもちろんないが、[ʃo] が現れるのは一部の形式に限られているようにも見える。また、sa に関しては [ʃa] のような発音の例はこれまでのところ得られていない。u や o の前で [ʃ] が現れやすいようにみえる理由はなにか、今後も検討を続けたい。

2. 2. 文法的特徴

siri の興味深い用法について :

今回のテキストを分析したところ、虻田方言に関してこれまで気が付かなかった興味深い例のあることに気付いた。すなわち、次のような例である。

- (1) epunkine wa okay siri a-nukar kor (460)

見守る て いる 有様 私が-見る ながら

「見守っている有様を私は見ながら」

類例としては、佐藤 (2008 : 32) の例が挙げられる。

- (2) kamyasi patek cip sikte okay siri a-nukar ciki

化け物 ばかり 舟 一杯 いる 有様 私が-見ると

「化け物ばかりが舟一杯にいる有様を私が見ると」

同様な例を、千歳方言で探してみたが、これまでのところ見つけることができない。同様な文脈を探してみると、代わりに以下のような例が得られた⁽³⁾。

- (3) kamuy maratto a-hopunpare wa oka ruwe a-nukar kor

クマ 頭骨 受け身-送る て いる 事 私が-見る ながら

「クマの頭骨が (神の国に魂を) 送られているのを私は見ながら」

- (4) toonta hunna ka oka ruwe ku-nukar

あそこに 誰 か いる 事 私が-見る

「あそこに誰がいるのを私は見た」

(2) 本文における行数を () に入れて示す。

(3) 千歳方言の資料は白沢ナベ氏の御教示による。お名前を記し、深く感謝申し上げます。

すなわち、虻田方言と千歳方言とでは、siri の用法について違いが見られる。上の例から明らかのように、虻田方言においては、siri はその前に wa okay「ている」で示されるような「結果状態」（この場合は「見守っている」）、あるいは、okay「いる」のような現在の状態を意味する表現を取ることができる。しかしながら、千歳方言では、同様な場合、siri「有様」は用いられず、代わりに ruwe「事」が用いられる、ということになる。既に述べたように、千歳方言においては、siri の前に「結果状態」あるいは「現在の状態」を意味する表現が来ている例はこれまでのところ見出されていない。両方言におけるこのような siri の用法をどのように記述すべきか、現段階では確実なことが言える状況にないが、可能性としては、千歳方言においては siri に関しては「動作の継続性、未完了性」という特徴が重要であるが、虻田方言においては siri に関して「動作の継続性、未完了性」は第一義的な重要性を持たず、むしろ「眼前性(眼前で視覚的にとらえられる事態)」のような特徴が重要である可能性がある。つまり、進行中の動作でなくとも、眼前に展開する光景であれば siri の使用が可能、ということであろうか。なお、千歳方言では、たとえ眼前の光景であっても、未完了の動作でなければ siri は使われない（次例を参照）。

- (5) kamuyisirpirka an ruwe ne wa
晴天 ある 事 である よ
「晴天なんだよ」

千歳方言の siri は次のように動作の継続、未完了の事態とともに用いられる。

- (6) wakka ku-ku kor k-an siri ne wa
水 私が-飲む つつ 私が-いる 有様 である よ
「私は水を飲んでいるんだよ」

もっとも、千歳方言の siri の用法については、考えなければならぬことがまだまだある。たとえば、次のような例の意味は非常に問題である。

- (7) e-cepkoyki siri?
お前が-魚を捕る 有様
「お前が魚を捕りに行くところなの？」

例文(7)の意味は、話者の説明によれば、「捕りに行くところ」という意味であって、現に今魚を捕りつつある、という意味ではないようである。したがって、継続も広い意味では未完了の中に入れて考えることができるので、千歳方言の siri の特徴として重要なのは、より厳密には「未完了性」ということである可能性がある。

なお、千歳方言においても、sir「有様、様子」(所属形 siri) を含む表現のすべてが、アスペクトに関して同様な制約を持つわけではない、という点も注意される。先に述べたように、千歳方言においては siri は未完了の動作に関して用いられるのが普通であるが、sir を含む siran という形式を用いた表現では、このような制約がないようである。

まず、siran は継続中の動作に関して用いられる。

- (8) apto ruy kor siran
雨 降る つつ 様子だ
「雨が降っているようだ」

他方、次のように状態に関しても用いられる。

- (9) tokap anakne arikinne sirpirka wa
昼間 は とても 天気がよい て
siran ma oro wa, sirkunne yakun
様子だ て それ から 暗くなる ば
suy ruyanpe an nankor.
また 嵐 になる だろう
「昼間はとても天気がよいようで、その後、暗くなるとまた嵐になるだろう。」

次の例は、広義の結果状態に関して用いられた例である。

- (10) nep ka ahun a ruwe ne noyne siran
何 か 入る た 事 である ように 様子だ
「誰かが家の中に入ったのであるらしい」

これらの例から、siran は視覚に基づく推測を意味する形式と考えられ、この場合、必ずしも未完了の形式と共起するという制約はないようである。

以上から言えることは、千歳方言においては、同じく sir (i) を用いた表現に関して、未完了に関わるアスペクト的な特徴を重視する表現 (siri) と、「視覚に基づく推測」のような、広義のモダリティの特徴を重視する表現 (siran) の分化が見られる、ということになるだろう。虻田方言に関しては、siri の文法的特徴が千歳方言におけるようなアスペクトによって規定されるものというよりもむしろ「視覚性」のようなモダリティの特徴に傾斜したものである可能性があるわけであるが、他の関連する表現との関係が今後問題となるだろう。

虻田方言については例が少ないので、決定的なことが言える段階にないが、アイヌ語のアスペク

ト、ムードを考察する上で、非常に興味深い問題を提起するものと言えよう。今後も検討を重ねたい。

somo の抱合について：

既に佐藤（2008：3）、佐藤（2009：9）で、否定副詞 *somo* が動詞に抱合（合成）される例が現れることが指摘されている。今回のテキストにおいても、確実な例としては、*somoki* (22、117、668) の三例が得られている。このような現象の位置付け（抱合を行わない場合との差異、あるいは虻田方言にこのような抱合の現れる理由）について、今後も検討を重ねたい。

2. 3. 語彙的特徴

佐藤（2009：9）でも触れたが、今回分析したテキストにおいても一人称代名詞に二つの形が現れる。*aokay* (74、105、117)、*anokay* (200) である。これまで分析したテキストにおける割合は、*aokay* が11例、*anokay* 4例である。これだけでは無論、確定的なことが言える状況にないが、出現状況からみて、この方言では *aokay* がもともとの形式で、*anokay* は他方言からの借用である可能性があると言えよう。

今回のテキストで注目されるのは、これまで複数形しか例がなかった「外に出る」という動詞の単数形 *soyone* (111)（複数形は *soyonpa* (118、121)）の例が得られたことである⁽⁴⁾。服部（1964：64）によって、諸方言における方言差を簡潔に示すと以下のようである。

soyonne（単数）、*soyonpa*（複数）八雲方言
soyne 幌別方言、名寄方言
soyne（単数）、*soyonpa* ~ *soyenpa*（複数）沙流方言

なお、千歳方言は *soyne*（単数）、*soyenpa*（複数）である。

「形の類似」という観点からみれば、このテキストに現れる虻田方言は、八雲方言と類似を示している。幌別方言の形式を考慮すれば、虻田方言は八雲方言とより親近性を持つ可能性が高く、したがって、虻田方言と幌別方言との間に、比較的程度の大きな方言的境界がある可能性を示唆するものと言える。

3. 英雄叙事詩テキスト

佐藤（2009）で文字化した英雄叙事詩の続きの部分を以下に示す。言うまでもないが、筆者の能

(4) もっとも、古い録音によるものなので、語形については細部の正確さを期し難い。この場合も、*soyonne* のような形式に該当するものである可能性がないわけではない。今後の課題としたい。

力不足による誤り、思い違いも多数あると思われる。識者の御教示をお待ちする次第である。以下のテキストから明らかなように、不明個所が非常に多く、力不足を自覚せざるを得ず、内容についてもコメントする資格がないことを痛感する。しかしながら、aputa kotan「虻田コタン？」という実在の地名が出て来る点、円空仏 (!) と思われる「観音様」が登場するなど、アイヌ口承文芸としてはかなり特異な内容ではないかと思われる。アイヌ語資料としてのみならず、アイヌ文学、口承文芸研究の資料としても貴重なものであろう。

3. 1. 英雄叙事詩テキスト本文

実際の音声は、大きく三つの部分に分けて録音されている。すなわち「テープ番号89736」に収録された二つの部分（それぞれ、16分と15分54秒）、「テープ番号89737」（関連部分は8分17秒）に収録されたものである（ただし、89737については関連部分のみをテキスト化した）。以下のテキストはそれらを単純に合成して一つのテキストとし、通し番号を付けたものである。一つの録音音声によるテキストではないため、厳密に考えるとそれぞれの境界部分がそのまま欠落部分無しに完全に接合する、という保証はないと思われるが、索引作成上および注記上の便宜のため、あえて一つのテキストにまとめたことをお断りしておく。ただし、録音が中断している個所については注で明確に示してあるので参照されたい（それぞれの録音に対応する行数を示せば、それぞれ1-261、262-536、537-680となる）。

| | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| 1 : aynu 人間 | 10 : ki する |
| 2 : eci-ne yakka でお前たちはあっても | 11 : oka-an 私はいた。 |
| 3 : arke kamuy 半分、神 | 12 : tanpe kusu それだから |
| 4 : sasini tapne 神の子孫でこそ | 13 : tanto oro ta 今日 |
| 5 : eci-ne kusu お前たちはあるので | 14 : e-rura ki wa お前を運んで |
| 6 : e-yuptonoke お前の兄が | 15 : e-ek ki na お前が来た。 |
| 7 : i-par osuke 私を養うことを | 16 : teewano これから |
| 8 : e-ki kuni お前がするように | 17 : i-par osuke 私を養うことを |
| 9 : a-euhetcere ? | 18 : e-ki kusu ne na お前はするのだぞ |

- | | |
|---------------------------------|---|
| 19 : perosi ? | 38 : usayne kane なんとまあ |
| 20 : uweraman ma 理解しあって | 39 : yaykoan kamuy 一人身の神が |
| 21 : nep yaykatanu 何の遠慮も | 40 : ko ney ta ta suy どこで |
| 22 : e-somoki no お前はしないで | 41 : u kar sake 作った酒 |
| 23 : a-uncise ta 私の家に | 42 : ene pirka hi がこんなに良いもの |
| 24 : e-an kusu ne お前はいるのだぞ | 43 : nakoyankasu ? |
| 25 : arino ta suy と | 44 : a-yuptonoke 私の兄 |
| 26 : kamuy ne an pe 神である者が | 45 : sine tuki ku wa は一杯飲んで |
| 27 : i-kotukitarara 私に杯をかかげた | 46 : toykoihoski ひどく酔った |
| 28 : isoytak ki na 物語った | 47 : a-okunure 私はあきれた |
| 29 : a-koonkami wa 私は礼拝をして | 48 : wa kusu isoytak-an hawe tap an それだから、私は物語っているのだ (音声中断) |
| 30 : ne wa an tuki その杯 | 49 : wa an tuki …杯 |
| 31 : a-uyna ki wa を私は取って | 50 : a-uk oro wa を私は取ってから |
| 32 : a-rikuruke 私は上へ上げ | 51 : a-koonkami 私は礼拝した |
| 33 : a-rauruke 私は下へ下げ | 52 : oro wano そして |
| 34 : a-koonkami 私は礼拝した | 53 : a-epunkine kusu 私は見守るために |
| 35 : oro wa そして | 54 : paye-an 私は行った |
| 36 : a-ku ki wa 私は飲んで | 55 : kamuy cise ne kusu 神の家であるから |
| 37 : inkar-an ko 私が見ると | |

| | |
|-----------------------------------|--------------------------------|
| 56 : oro a-epunkine そこを私は見守った | 75 : konto 今度 |
| 57 : okay-an oro wa 私はいて | 76 : kamuy ne an pe 神である者が |
| 58 : a-yupi nakka 私の兄も | 77 : usarke ta 下座に |
| 59 : i ne wa an pe そのこと | 78 : osisoun 右座に |
| 60 : eraman ki kor を知って | 79 : a menoko 座る女で |
| 61 : uni, a-uni un 私の家へ | 80 : a-ne kusu 私はあるので |
| 62 : hosipi ki kor 戻って | 81 : kamuy ne an pe 神である者が |
| 63 : kamuy ne an pe 神である者 | 82 : a-nankurkasi 私の顔の上 |
| 64 : a-yupihi 私の兄が | 83 : ehorari ya にいる |
| 65 : ihoski ruwe 酔っているの | 84 : kamuy ne an pe 神である者 |
| 66 : nukar pe ne kusu を見たものだから | 85 : nankurkasi の顔の上 |
| 67 : i-rura ki wa 私を運んで | 86 : ehorari にいる |
| 68 : u paye oro wa 行ってから | 87 : okay-an ciki 私がいると |
| 69 : a-yupihi unihi 私の兄の家 | 88 : i oro wano そして |
| 70 : epa ciki に着くと | 89 : kamuy ne an pe 神である者 |
| 71 : kamuy ne an pe 神である者 | 90 : ene itak i がこう言った |
| 72 : hosippa wa が戻って | 91 : teewano anak これからは |
| 73 : u arki oro wa 来てから | 92 : yaymosak kuni p 忙しくなる者 |
| 74 : aokay anak 私は | 93 : a-ne kusu で私はあるから |

- 94 : ciotta kayki
家にも(?)
- 95 : okay-an
私がいること
- 96 : siroma ka
落ち着くことも
- 97 : a-ki ka eaykap
私はすることができない
- 98 : pirka siruye
よい留守番
- 99 : e-ki kusutap
をお前がすべき
- 100 : ne nankon na
であるだろうよ
- 101 : arino an pe
という事を
- 102 : kamuy ne an pe
神である者
- 103 : i-koysoytak
が私に物語った
- 104 : u ki oro wa
そうしてそれから
- 105 : aokay anak
私は
- 106 : menoko a-ne kusu
女であるから
- 107 : itak kurka
言う上
- 108 : a-eonkami
に私は礼拝した
- 109 : oro wa tapne
それから始めて
- 110 : kamuy ne an pe
神である者
- 111 : soyone iki ko
は外に出ると
- 112 : ari an koraci
そうである通りに
- 113 : i kunne hene
夜も
- 114 : ouse humi
ひたすら音
- 115 : monrayke humihi
働く音を
- 116 : a-nu koraci
私が聞いた通り
- 117 : pakno ne ko,aokay anak menoko anak suy itak
ka a-somoki
そこまでであると、私は女はまた話すことが
できない
- 118 : soyonpa-an oro wa
私は外へ出てそれから
- 119 : kotan kar kamuy
国造りの神
- 120 : a-ne akusu
で私はあるので
- 121 : soyonpa-an oro wano
私は外へ出てそれから
- 122 : kunne cup kamuy
月は
- 123 : menoko ne kusu
女であるから
- 124 : kunne kosonte
黒い小袖
- 125 : i kunne urar
黒い霧を
- 126 : a-kohekarire
私はまとわせた(?)
- 127 : tokap cup kamuy
太陽は
- 128 : okkayo ne kusu
男であるから
- 129 : retar kosonte
白い小袖
- 130 : a-ehokarire
を私はまとわせた(?)

| | |
|----------------------------------|---------------------------------|
| 131 : retar urar 白い霧 | 150 : kamuy ekay cis 神の岩 |
| 132 : koneru pakno どこまでも(?) | 151 : ekay cis ka ta 岩の上に |
| 133 : oman yakkayki 行っても | 152 : konkani cise 金の家 |
| 134 : u retar urar 白い霧 | 153 : konkani casi 金の砦 |
| 135 : u retar ruyka 白い橋 | 154 : a-kar ki wa を私は作って |
| 136 : kurkasike の上 | 155 : oro ta そこで |
| 137 : kus kunine を通るように | 156 : upsorkasi 中 |
| 138 : a-hokarire 私は装わせた(?) | 157 : esapane na を治めた |
| 139 : iki-an ine 私はそうして | 158 : i oro wano それから |
| 140 : poyyaunpe ポイヤウンペ | 159 : toontayus wa …して |
| 141 : a-somoanu ne を私は… | 160 : suma hene 石でも |
| 142 : ikusu ? | 161 : ekay cis hene 岩崖でも |
| 143 : poyyaunpe nakka ポイヤウンペも | 162 : cikuni ne yakka 木でも |
| 144 : matkor wa 妻を持って | 163 : a-rekore katu 私が名付けた事情 |
| 145 : somo aynu ne 人間ではない(?) | 164 : a-eramante を私は知らせた |
| 146 : aynu ne ka 人間である | 165 : usa mun hene 色々な草でも |
| 147 : u katu 有様 | 166 : surku ne ciki 毒であれば |
| 148 : somo a-kan no を私はしないで | 167 : surku ne kuni 毒であると |
| 149 : kamuy ne kusu 神であるので | 168 : aynu hene 人間にでも |

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 169 : a-epakasnu 私は教えた | 188 : poyyaunpe ポイヤウンベ |
| 170 : u ki oro wa そうしてそれから | 189 : pokor ki wa は子供を持って |
| 171 : oro wa ta suy それからまた | 190 : i ne poho その子供は |
| 172 : onne pakno 老いるまで | 191 : okkayo ne kusu 男であるので |
| 173 : cise upsorkasi 家の中 | 192 : cupkaunkur チュプカウンクル |
| 174 : a-ehorari に私はいた | 193 : a-rekore と私は名付けた |
| 175 : okay-an wa 私がいて | 194 : aputa kotan 虻田の村 |
| 176 : siruwante-an ko 私が見回すと | 195 : aputa mosir 虻田の国 |
| 177 : repunkur kamuy 沖の人の神が | 196 : a-koranke に私は降ろした |
| 178 : heru kamuy ne 神様同士で | 197 : cupkaunkur チュプカウンクル |
| 179 : heru kamuy ne kusu 神様同士であるから | 198 : kotan esapane が村を治めた |
| 180 : korci wa 持って | 199 : oro wa ta suy それからまた |
| 181 : okay yakkayki いても | 200 : anokay utar nakka 私たちも |
| 182 : tukikor-an ko 私は杯を持って | 201 : okay ne po hene 男の子でも |
| 183 : ae, a-enomi ya 私は祈った | 202 : menokopo hene 女の子でも |
| 184 : repunkur nakka 沖の人も | 203 : a-korci ki wa 私たちは持って |
| 185 : tukiani ko 杯を持つと | 204 : okay-an ruwe ne awa 私たちはいたのであったが |
| 186 : i-kotarara kor 私に捧げつつ | 205 : sineanpa ta ある年 |
| 187 : okay-an ine 私たちはいて | 206 : ene iki-an ani 私たちがしたことはこうだった |

- | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|
| 207 : inkar-an katu 私が見る有様 | 226 : sinen ne kusu 一人であるので |
| 208 : a-oyamokte ki wa を私は不審に思っ | 227 : repunkur anak 沖の人は |
| 209 : repunkur mosir 沖の人の国 | 228 : katpe ne kusu 大勢であるので(?) |
| 210 : repunkur kotan 沖の人の村 | 229 : tu pa ne ya 二年か |
| 211 : kurkasike の上 | 230 : re pa ne usi ta 三年で |
| 212 : a-uwanpare awa を私が見回すと | 231 : cupkaunkur チェプカウンクルは |
| 213 : repunkur utar 沖の人たち | 232 : a-rayke wa 殺されて |
| 214 : heru ukoyki が互いに争った | 233 : isam kusu しまったので |
| 215 : heru ikusa 互いに軍 | 234 : iruska-an wa 私は怒って |
| 216 : ukosapte na を出し合った | 235 : poyyaunpe oro wa ポイヤウンベから |
| 217 : ene ikici どうしているのか | 236 : tapne ne kusu こういうわけであるから |
| 218 : a-nukanrusuy kusu を私は見たいので | 237 : kotan esapane p un 村を治める者 |
| 219 : inkar-an wa 私が見て | 238 : a-potuye awa 私の息子が切られて(?) |
| 220 : okay-an awa いると | 239 : a-rayke wa 殺されて |
| 221 : aputa kotan wa 虻田コタンから | 240 : isam ko anakne しまったならば |
| 222 : cupkaunkur チェプカウンクルが | 241 : kotan hepuni 村が栄える |
| 223 : okkayo ne wa 男であるので | 242 : somo ki nankor こともないだろう |
| 224 : inea tumi kosan a その軍勢が下がった | 243 : nekona take どうにかして |
| 225 : cupkaunkur チェプカウンクルは | 244 : kotan kar kamuy 国造りの神 |

| | |
|-----------------------------------|--|
| 245 : eneaciki ? | 264 : paye-an ki wa 私行って |
| 246 : i-ka opas hene 私を救いにも | 265 : repunkur utar 沖の人たち |
| 247 : ki kici ki wa して | 266 : na okay がまだいた |
| 248 : i-korpare yan ください | 267 : wen kewtum kor kusu 悪い心を持っているので |
| 249 : arino ta suy と | 268 : yaunkur oro wa 本土の人から |
| 250 : poyyaunpe ポイヤウンベ | 269 : somo iyepekici …しない |
| 251 : hotuye hawe が叫ぶ声 | 270 : oro wa それから |
| 252 : a-nuci ki ko を私が聞くと | 271 : aputa kotan 虻田の村 |
| 253 : wen kinra ne 激怒が | 272 : poyyaunpe ポイヤウンベ |
| 254 : i-kohetari 私に湧き起こった | 273 : ciruskane ki ko …すると |
| 255 : oro wa それから | 274 : nekona どのように |
| 256 : pirka sipini 立派な仕度 | 275 : eci-kotanu お前たちの村 |
| 257 : tumi sipini 戦の仕度 | 276 : eci-mosiri お前たちの国 |
| 258 : a-kici kane を私はして | 277 : poro yakkayki が大きくても |
| 259 : paye-an ayne 私行くと | 278 : poyyaunpe ポイヤウンベ |
| 260 : repunkur nupuri 沖の人の山 | 279 : iruska ki wa が怒って |
| 261 : nupuri ka ta 山の上に (録音中断) | 280 : tero epakoanagne ? |
| 262 : pon nupuri 小さな山 | 281 : somo siknu 助からない |
| 263 : kasike ta その上に | 282 : kamuy parkesne 神… |

- | | |
|---|------------------------------------|
| 283 : eci-kar-an kuski na 私がお前たちをするぞ | 302 : eci-omare にお前たちは置け |
| 284 : eraman ki yani わかりなさい(?) | 303 : somoki ko anakne そうしないならば |
| 285 : cupkaunkur kewetahawe チュプカウクル… | 304 : poyyaunpe ポイヤウンベ |
| 286 : eci-kar somoki ko anakne お前たちがしないならば | 305 : tokoroka ? |
| 287 : tane いまや | 306 : hoski kane 先に |
| 288 : isokootta ? | 307 : kueikaun wa まさって(?) |
| 289 : poyyaunpe ポイヤウンベ | 308 : eci-ronnu wa お前たちを殺す |
| 290 : iruska ki wa が怒って | 309 : somo ki no ことをしないで |
| 291 : ek ki ko anakne 来たならば | 310 : ku-hosipi kuni 私が帰ると |
| 292 : eci-mosiri お前たちの国 | 311 : eci-ramu ciki お前たちが思うならば |
| 293 : toypoknasir 地獄 | 312 : ku-itak itak 私が言うことば |
| 294 : e-wenpoknasiri お前の地獄 | 313 : nuci ki wa を聞いて |
| 295 : a-ekatta na を私は投げ込むぞ | 314 : ku-ye a itak 私が言ったことば |
| 296 : tero eraman ma …わかって | 315 : koraci kane のそのままに |
| 297 : cupkaunkur チュプカウクル | 316 : sanniyoy yan 考えなさい |
| 298 : kewetahawe の死体(?) | 317 : ari an pe という事 |
| 299 : tunnas sanke 早く出せ | 318 : a-ecaranke を私は談判した |
| 300 : tunnasno 早く | 319 : awa ta suy するとまた |
| 301 : ku-tekehe 私の手 | 320 : repunkur kamuy 沖の人の神は |

- 321 : kouracipo
その通りに(?)
- 322 : ene kane
このように
- 323 : a wa an ko
座っていると(?)
- 324 : cupkaunkur
チュプカウクル
- 325 : kewe etaye
の死体(?)
- 326 : u kani casi
金の砦
- 327 : konkani casi
黄金の砦
- 328 : a-omante na
私は送った
- 329 : a-rayke okere
私は殺してしまった
- 330 : nekonatake
どうしても(?)
- 331 : a-kar ki wa
私はして
- 332 : a-siknure ka
私は助けることも
- 333 : eaykap kusutapne
できなかったので
- 334 : u kani casi
金の砦
- 335 : u kani sirkur
金の…
- 336 : ae,kewetarire
?
- 337 : a-kar ki na
私は作った
- 338 : u tero eraman ma
わかって
- 339 : hosipi kunak
戻ろうと
- 340 : u ramu ki yan
思いなさい
- 341 : oro wa ta suy
それからまた
- 342 : acuppokkor poyyaunpe
…ポイヤウンベ
- 343 : somo ek kuni ne
が来ないように
- 344 : kewetawe a-kan na
…私は作った
- 345 : ki rayokuskan
よくよく(?)
- 346 : itak no ki wa
言って
- 347 : i-korpare yan
ください
- 348 : arino ta suy
と
- 349 : repunkur kamuy
沖の人の神
- 350 : koracipo
その通りに
- 351 : u cis turano
泣きながら
- 352 : i-koayamattaro
私に謝った
- 353 : ki p ne kusu
そうするものだから
- 354 : i ne wa an pe
そのこと
- 355 : a-ehetce wa
を私は承諾して(?)
- 356 : hosippa-an wa
私は戻って
- 357 : poyyaunpe oro ta
ポイヤウンベのところへ
- 358 : tapne ne i
このようであること

- | | |
|--|-----------------------------------|
| 359 : a-eusoytak awa を私は語り合うと(?) | 378 : a-ye manu 人が言う(?) |
| 360 : i-y-asinke ko anak 私を出すならば(?) | 379 : kewetay tura 死体とともに(?) |
| 361 : somo iruska 怒らない | 380 : cupkaunkur チュプカウクル |
| 362 : somo a-tuyupa 切らない | 381 : ray ramaci の死んだ霊魂 |
| 363 : ki kuski na つもりだ | 382 : hosipi ki wa が戻って |
| 364 : asinke kuni p 出すべきもの | 383 : u arke ka suy ? |
| 365 : tunnasno 早く | 384 : i oro wano それから |
| 366 : a-kotanuhu 私の村 | 385 : aynu kotan 人間の村 |
| 367 : a-uncise ta 私の家に | 386 : anakne は |
| 368 : hosipi 戻る | 387 : repunkur utar 沖の人たち |
| 369 : ek kunine 来るように | 388 : u sitoma kusu を恐れて |
| 370 : a-ehuye na 私は待つぞ | 389 : somo ない |
| 371 : arino ta suy と | 390 : tumikor kuni 戦うよう |
| 372 : poyyaunpe ポイヤウンベ | 391 : a-eesere 私は説得した(?) |
| 373 : itak ki wa は言って | 392 : ki ciki wa そうして(?) |
| 374 : a-eramusinne 私は安心した | 393 : okay-an oro wa 私はいて、それから |
| 375 : arki-an wa 私は来て | 394 : cupkaunkur チュプカウクル |
| 376 : a-un cise ta 私の家に | 395 : kawarihi ne の代わりに |
| 377 : okay-an ciki 私がいると | 396 : a-potekpake 私の息子に(?) |

| | |
|---|-------------------------------------|
| 397 : aputa kotan 虻田の村を | 416 : a-koytak wa 私は話して |
| 398 : a-esapanere 私は治めさせる | 417 : u rap-an oro wa 私は降りてそれから |
| 399 : ki kusutap ように | 418 : a-kor a tuci 私の槌 |
| 400 : a-esanniyo 私は考えた | 419 : a-kor a nomi 私の鑿を |
| 401 : ki wa oka-an そうして私はいた | 420 : a-hotanukar kusu 私は様子を見に |
| 402 : ayneno あげく | 421 : u rap-an ki wa 私は降りて |
| 403 : aeya,yaynu-an ko 私が考えると | 422 : inkar-an ko 私が見ると |
| 404 : teeta ot ta 昔 | 423 : ko nep ikka kamuy どんな盗人の神が |
| 405 : mosirkar-an ko 私が国を造った時 | 424 : ikici ruwe そうしたのか |
| 406 : u kani ruyka 金の橋 | 425 : ru he kayki 跡が(?) |
| 407 : a-kor a ruyka 私の橋 | 426 : cisiturire 伸びている |
| 408 : a-kor a sirkur 私の… | 427 : yakkayki けれど |
| 409 : nupuri kurka 山の上を | 428 : kamuy eywanke p 神が使ったものは |
| 410 : a-esikarire 私は見回した | 429 : ene a-kari どうしよう |
| 411 : i ni ki wa そうして | 430 : oararisam もなかった |
| 412 : okay-an oro wa 私はいてそれから | 431 : ari ikici kor そうして(?) |
| 413 : a-hotanukar ka suy 私が様子を見に(?) | 432 : hosippa ru he 戻った(?) |
| 414 : paye-an ki wa 私は行って | 433 : yaykoytak 独り言を |
| 415 : to kor kamuy ne yakkayki 湖の神にも | 434 : kici kane しながら |

- | | |
|--|--|
| 435 : a-eminare suy korowa 私はおかしくなった(?) | 454 : sisam ot ta 和人において |
| 436 : pirka ota きれいな砂 | 455 : u rekor katu 名付けるのは |
| 437 : pirka hekota ? | 456 : u kannon san 観音様 |
| 438 : at kurkasike 集まる上を | 457 : arino ta suy という |
| 439 : a-kus ki wa 私は通って | 458 : u rekor kamuy 名前を持つ神様が |
| 440 : iwaya ko 岩屋 | 459 : i ne wa cise その家を |
| 441 : iwaya 岩屋 | 460 : epunkine wa 見守って |
| 442 : teeta ot ta 昔 | 461 : okay siri いる有様 |
| 443 : a-kar a 私が造った | 462 : a-nukar kor を私は見つつ |
| 444 : suma cise 岩の家が | 463 : hosippa-an kusu a-ye haw an. aakowai 私は戻ったので私が言う話だ。 ああ、こわい (疲れた)。 |
| 445 : nisasnu ruwe 健在であるのを | 464 : oro wa ta suy それから |
| 446 : a-nukar kusu 私は見たので | 465 : iwaya mosir 岩屋島 |
| 447 : iwaya ot ta 岩屋に | 466 : iwaya cis 岩屋岩 |
| 448 : u arki-an ma 私が来て | 467 : oro wano のところから |
| 449 : inkar-an ko 私が見ると | 468 : hosippa-an kusu 私が戻ろうと |
| 450 : usayne kane なんとまあ | 469 : u arki-an ayne 私が来てとうとう |
| 451 : a-kar a cise 私が造った家に | 470 : aputa kotan 虻田の村 |
| 452 : poro apa o 大きな入口が開 | 471 : ikurkasike その上 |
| 453 : u ki wa ta suy いて | |

- | | |
|---------------------------------|---|
| 472 : kotan enka 村の上を | 491 : hemanta an pe 何か |
| 473 : a-kus ki wa 私通って | 492 : iki siri やっている有様を |
| 474 : siruwanpare 見回すことを | 493 : a-nukar ki kor 私が見つ |
| 475 : a-kici 私はした | 494 : kanto apa kari 天の戸口から |
| 476 : ayneno あげく | 495 : ahup-an 私は入った |
| 477 : arki-an kor 私来つつ | 496 : inkar-an ko 私を見ると |
| 478 : u kanto or un 天へ | 497 : usayne kane なんとまあ |
| 479 : u arki-an ayne 私来てとうとう | 498 : hemanta 何か |
| 480 : kanto apa 天の戸口 | 499 : sapaha patek 頭だけを |
| 481 : koehanke 近くに | 500 : hetarara wa もたげて |
| 482 : apa kari 戸口から | 501 : a-uwanpare 私は見回した |
| 483 : a-un cise 私の家の | 502 : inkar-an awa 私を見ると |
| 484 : kurkasike 上を | 503 : tapan poro tokkoniw とても大きなマムシが |
| 485 : a-uwanpare 私は見回した | 504 : cise kurka 家の上 |
| 486 : inkar-an ko 私を見ると | 505 : cise okari 家のまわりを |
| 487 : ko nep tapne 何か | 506 : poro netopake 大きな体が |
| 488 : cise kur... 家の… | 507 : cise 家 |
| 489 : u cise parka 家の天井 | 508 : cise parka 家の天井を |
| 490 : u cise kitayke 家の屋根 | 509 : koyupnatara 締め付けている |

- | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| 510 : ouse sapa まさしく頭が | 529 : ehorari ya いるのか |
| 511 : ouse paro まさしく口が | 530 : too hopuni ずっと向こうへ飛んだ |
| 512 : u pasapasa 大きく開閉している | 531 : rera maw ne 風になって |
| 513 : ikici ki siri そうしている有様を | 532 : too hosipi ずっと向こうへ帰った |
| 514 : a-nukar wa 私は見て | 533 : hosipi kurka 帰るのを |
| 515 : wenkinrane 激怒が | 534 : a-uwanpare 私は見守った |
| 516 : i-kohetari 私に起こった | 535 : inkar-an ko 私が見ると |
| 517 : a-kocorawki 私は攻撃した | 536 : nekon ne yakka どうしても |
| 518 : a-ramkopastep 私の神刀を | 537 : nekon ne yakka どうしても |
| 519 : a-osawtekka 私は抜いた | 538 : osi a-uwanpare 後ろを私は見守った |
| 520 : penrekuci 首を | 539 : iki-an ciki 私がそうすると |
| 521 : a-tuye kusu 私は切ろうと | 540 : tan nupuri この山 |
| 522 : iki-an awa 私がすると | 541 : nupuri kurka 山の上に |
| 523 : take po ta suy ? | 542 : ehopuni wa いて |
| 524 : poro tokkoniw 大きなマムシ | 543 : kuripanpanke 影がだんだん薄くなって |
| 525 : u ne rok pe であったもの | 544 : inkar-an ko 私が見ると |
| 526 : urar kurka 霧の上 | 545 : iyoyamokte 不審に思うことを |
| 527 : urar ruyka 霧の橋 | 546 : a-ki wa kusu 私はしたので |
| 528 : kurkasike の上に | 547 : a-un cise ta ka 私の家でも |

| | |
|--|-------------------------------------|
| 548 : u, a-urarire... a-urarihi 私の霧の | 567 : a-uwanpare 私は見回した |
| 549 : kurkasike 上に | 568 : inkar-an ko 私が見ると |
| 550 : a-ehopuni wa 私はいて | 569 : to kor kamuy 湖の神が |
| 551 : ne wa an kamuy その神が | 570 : ene ikihi する有様は次のようだった |
| 552 : atuy no 海の | 571 : pasa pasa 口を開閉するのを |
| 553 : u to noski epa kuni 湖の真ん中に到着すると | 572 : a-nukar oro wa 私は見てから |
| 554 : a-ramu i ta 私が思った時に | 573 : u yaynu-an ko 私が思うのは |
| 555 : paye-an ayne 私は行ってとうとう | 574 : ko nep wen kamuyehe 何の悪い神が |
| 556 : teeta ot ta 昔 | 575 : u arki ki wa やって来て |
| 557 : arki-an ma 私に来て | 576 : to kor kamuy 湖の神を |
| 558 : a-nukar koraci 私が見たとおりに | 577 : ukurare ya ? |
| 559 : to oskehe 湖の中 | 578 : siruwanpare あたりを見回すことを |
| 560 : u an ruwe ne ko いたのであったが | 579 : a-ki kusu 私はするために |
| 561 : ko nep wen kamuyehe 何の悪い神が | 580 : to okari 湖のまわりを |
| 562 : u arki ki wa やってきて | 581 : a-okari wa 私はめぐって |
| 563 : ene ikici こんな仕業 | 582 : inkar-an ko 私が見ると |
| 564 : ne nankora であるのだろう | 583 : iwan kanto 六つの天 |
| 565 : nupuri o 山のある | 584 : no iwan kanto 六つの天 |
| 566 : toho noski 湖の真ん中を | 585 : kanto or wa 天から |

| | |
|--------------------------------------|---|
| 586 : hemanta an pe 何かが | 605 : u kamuy 神が |
| 587 : situri ruwe 伸びているのを | 606 : u arki ki wa 来て |
| 588 : a-nukar ciki 私が見ると | 607 : ene itaki こう言った |
| 589 : no iwan kanto 六つの天を | 608 : u tewano これから |
| 590 : esapane kamuy 治める神 | 609 : tanto anak 今日は |
| 591 : to kor kamuy 湖の神が | 610 : a-esapane na 私が治めるぞ |
| 592 : homature kusu 驚かすために | 611 : hokure hosipi 早く帰れ |
| 593 : irara kusu 悪事を行うために | 612 : e-kor kotan kar kamuy お前の国造り神が |
| 594 : urarpa okay ? | 613 : kosanniyo wa 考えて |
| 595 : too hosipi ki wa ずっと向こうに帰って | 614 : u,e,arkiri ciki yan ari ? |
| 596 : a-nukar ciki 私が見ると | 615 : arino ta suy と |
| 597 : to kor kamuy 湖の神に | 616 : no iwan kanto 六つの天 |
| 598 : a-koypisi 私が尋ねた | 617 : kanto or un kamuy 天にいる神が |
| 599 : iki-an awa 私がそうすると | 618 : itakci wa kusu 言ったので |
| 600 : ene hese paha そのように息をする息を | 619 : paye-an awa 私が行くと |
| 601 : a-nu katu 私が聞いた中身は | 620 : mosir kar kamuy 国土を造る神は |
| 602 : ene okay 次のようだった | 621 : ouse katkemat patek ただ奥さんだけが |
| 603 : iwan kanto 六つの天 | 622 : cise oske ta 家の中に |
| 604 : kanto or un 天へ | 623 : an wa kusu いたので |

| | |
|---|-----------------------------------|
| 624 : ene hawki-an i ka isam wa kusu どう私が言うこともできなかったので | 643 : tesesatki 響いた |
| 625 : cise kurka 家の上に | 644 : a-nu humi 私が聞いた音は |
| 626 : a-erok wa 私はいて | 645 : ene okay 次のようだった |
| 627 : okay-an rapok ta 私がいる間に | 646 : kanto... 天 |
| 628 : hosipi ruwe 戻ったということ | 647 : kotan kar kamuy 村造りの神 |
| 629 : ne haw'an ko である話であって | 648 : nekon rayne(?) どうして(?) |
| 630 : homatu ruy pe ひどく驚いた者で | 649 : kanto or un kamuy 天にいる神 |
| 631 : a-ne kusu 私はあったので | 650 : nekona take どうして |
| 632 : ari hawki kuni そう言うのが | 651 : sinrarire ? |
| 633 : a-sitoma kusu 私は恐ろしいので | 652 : u ki ruwe したことを |
| 634 : a-kot to ne kusu 私の湖であるので | 653 : a-nukar kusu 私は見たので |
| 635 : ka..oro wa no それから | 654 : arki-an wa 私が来て |
| 636 : a-esapane 私が治める | 655 : a-homature 私が驚かせた |
| 637 : nupuri or un to an 山の湖がある | 656 : u an wa ? |
| 638 : kamuy a-ne kusu 神で私はあるので | 657 : eysokor kusu 信用したので |
| 639 : hosippa-an ko 私が戻ったら | 658 : yaykirare 逃げた |
| 640 : no iwan kanto un kamuy 六つの天の神が | 659 : kanto or un kamuy 天にいる神が |
| 641 : ramusarakka 心配して(?) | 660 : cise ka ta 家の上に |
| 642 : mina hawe 笑う声が | 661 : sihokarire とぐろをまいて(?) |

| | |
|------------------------------------|------------------------------|
| 662 : an ruwe いるのを | 669 : arino ta suy と |
| 663 : a-nukar oro wa 私はみてそれから | 670 : itakci ki kor 言いながら |
| 664 : hosippa-an kusu 私は戻ったので | 671 : no iwan kanto 六つの天 |
| 665 : tewano anak これからは | 672 : kotan kurka 村の上 |
| 666 : anno an irara あのような悪事 | 673 : u kanto or un 天へ |
| 667 : anno an, oya itak あのような嘘を | 674 : hosippa ki na 戻った |
| 668 : a-somoki na 私はしないぞ | 675 : ari an pe ということ |

- 676 : to or un kamuy eysoytak wa a-nu kusu iranmokte kamuy usayne
湖の神が物語ったのを私は聞いたので悪戯な神がいろいろに
- 677 : ikici kusu, e-katcak kusu e-yaykirare ruwe ne wa kusu,
やるので、お前は能力がないのでお前は逃げたのであったので
- 678 : tewano iteki, tapne an kamuy ikici yakka, e-maketaro an somoki
これからは決して、こんな神がそうしてもお前が負けることはない
- 679 : nankor, somoki na. iteki yaykirareno pirkano to esapane
だろう。ないぞ。決して逃げないでよくよく湖を治めることを
- 680 : e-ki kustap siran na.
お前はするのだぞ

3. 2. 英雄叙事詩テキスト注釈

参考文献から形式を引用する際、便宜的に表記を簡略化したり、一部を省略する場合がある。詳しくは原文を参照されたい。

- 1行目：録音の途中のように聞こえ、語の一部である可能性もあるが、暫定的にこう解釈した。なお、以下261行目までが「テープ番号89736」の一番目の録音音声によるものである。
- 2行目：句頭に [e:] という音声が聞こえる。
- 3行目：実際の発音は [aruki] に近い発音。
- 4行目：田村 (1996 : 610) に「kamuy sasini 神

の子、神の世継ぎ、神の子孫」とある。tapne は意味、機能がよくわからない要素であるが、千歳方言に teta tapne e-rewsi yakne pirka ruwe ne wa. という例があり、「ここでこそ、お前は泊まるといいのだぞ。」という、強調の意味と解釈される例があるので、ここでもひとまずそれに従っておく。

- 5行目：suは [ʃu] のような発音。
- 7行目：句頭で [am] といいよどんでいる。suke の su は [ʃu]。
- 9行目：[ae] といいよどんでから、uhetcere のように言っている。
- 10行目：kiの後、録音が一時途切れているように聞こえる。
- 12行目：suは [ʃu] のような発音。
- 13行目：oro ta は「そこに」という意味かもしれない。
- 14行目：不明の個所。要検討。
- 17行目：suは [ʃu] のような発音。
- 18行目：kusu ne は [kuʃene] のような発音。
- 19行目：不明の個所。要検討。
- 20行目：句頭で [ure] といいよどんでいる。
- 22行目：soは [ʃo] のような発音。
- 24行目：suは [ʃu] のような発音。
- 25行目：suは [ʃu] のような発音。
- 28行目：soは [ʃo] のような発音。
- 30行目：この形式はほとんど常に [inewaan] のように発音されているが、稀に newa an という形で現れることがあるので、iは形式の一部ではないと考えてこのように表記した。
- 37行目：[karaan] のような発音。
- 38行目：usayne という形式は、千歳方言では toan kur usayne usayne sunke, sunke a sunke a kor omanan yakaye wa...「あの人あれやこれやと嘘ばかり言って歩いているそうで…」のように、「あれこれ」のような意味で用いられるがこの文脈には合わないようである。仮に「なんとまあ」のような感嘆の表現として訳したが要検討。
- 43行目：不明の個所。要検討。
- 46行目：音声不明瞭であり、iyoski という形式である可能性も絶対ないとは言えない。要検討。
- 48行目：この行は節を付けずに語られている。soは [ʃo]。このあと、男性が「これで終わり？」
- と言ったのに対して、遠島氏が「うん」と答えている。すると男性が「あー」と言っている。そのあと、一時録音が中断し、「お願いしましょう」という音声の後、いったん音声途切れる。その後、再び遠島氏が「今ゆったの tuki (アクセントはHL) だ。嫁もらったとこゆったね」と言うと、男性が「そう」と言っている。
- 49行目：途中から音声が始まっている。あるいは ine wa an tuki と言っている可能性あり。
- 50行目：[aukorowa] のような発音。
- 52行目：実際の発音では句頭に [ci] のような音声聞こえるが、ここでは特定の形式に該当するものとはみず、表記していない。
- 53行目：suは [ʃu] のような発音。
- 55行目：suは [ʃu] のような発音。
- 65行目：音声不明瞭であり、iyoski という形式である可能性も絶対ないとは言えない。要検討。
- 66行目：suは [ʃu] のような発音。
- 75行目：実際には [kondo] のような発音。
- 77行目：実際には [usaraketa] のような発音。
- 80行目：suは [ʃu] のような発音。
- 82行目：nankurkasi のあとに a という音声が入っている。
- 83行目：句頭に短く a という音声が入っている。
- 88行目：末尾で激しく咳こみ、そのあと録音一時中断。
- 89行目：実際には [kamujnejampe] のような発音。
- 90行目：実際の発音は [itaki]。また、i のあと iyo という音声聞こえる。
- 92行目：録音が明瞭とは言えないため、yaymoysak という形式である可能性もないわけではないが、暫定的にこのように解釈した。
- 93行目：suは [ʃu] のような発音。
- 94行目：意味的には cise ot ta kayki 「家にも」のような形式が来る個所と思われるが不明。要検討。

- 96行目：久保寺 (1992 : 252) に「shiroma 心和やかなる、平和の」とある。
- 98行目：服部 (1964 : 100) に、帯広方言の形式として、siruwe 「るす番する」とある。
- 99行目：su は [ʃu] のような発音。
- 101行目：実際には [arinojambe] のような発音。
- 103行目：so は [ʃo] のような発音。
- 106行目：su は [ʃu] のような発音。
- 108行目：不明の個所。千歳方言には kurkasike itakomare 「～しながら言葉を述べる」という形式があり、この場合も「相手が言葉述べている間、それに対して礼拝した」という意味を表しているものか。要検討。
- 111行目：句末に咳、
- 116行目：句末に咳払い。
- 117行目：この部分節なし。実際には、suy は [ʃuj]、itak ka は [itakaa] のような発音。
- 118行目：この後に続けて「今度あの、kotan kar kamuy ものいうんだよ。これからね」、と話し手が言うと、「うんうん」と男性がうなずく声が入っている。
- 120行目：su は [ʃu] のような発音。akusu は kusu かもしれない。
- 123行目：su は [ʃu] のような発音。
- 126行目：実際の発音では、ako と発音してから言いよどんでいる。kohekarire は不明の形式。要検討。
- 128行目：su は [ʃu] のような発音。
- 130行目：ehokarire は不明の形式。要検討。
- 132行目：不明の形式。要検討。
- 134行目：実際には retarurar のように続けて発音されている。
- 135行目：[retararujka] のような発音。なお [r] は便宜的な表記 (以下同様)。
- 138行目：不明の形式。要検討。
- 139行目：[ikijannajne] のような発音。この後に咳払い。
- 140行目：so は [ʃo] のような発音。
- 141行目：不明の個所。要検討。あるいは somo aynune 「人間ではない」のような形式があり、それに該当するものか。
- 142行目：不明の個所。要検討。
- 149行目：su は [ʃu] のような発音。
- 150行目：千歳方言には sirarekaycis という形式があり、人の背丈ほどもあるような大きな岩のことを指すという。あくまでも推測だが、千歳方言では ekay が「先端が折れた」という意味であることを考えると、ekay cis は、「先端が折れて平坦になっている岩崖」のような意味の形式ではないだろうか。
- 157行目：実際の発音でははっきり聞こえないが、a-esapane 「私が治める」であろうか。
- 159行目：不明個所。或いは toonta usa 「あそこでも」か。
- 160行目：su は [ʃu] のような発音。
- 163行目：末尾に咳払い。
- 166行目：su は [ʃu] のような発音。
- 167行目：su は [ʃu] のような発音。
- 171行目：su は [ʃu] のような発音。
- 172行目：末尾に咳払い。
- 178行目：末尾に、「やっぱりこれあれだねもね、これいうくらいだから、いくらか思っているんだね。忘れられないふうだわ。」と話し手が出て笑うと男性が、「ああそうか。」と言って笑っている。
- 179行目：su は [ʃu] のような発音。
- 180行目：不明の個所。要検討。
- 187行目：音声不明瞭。okay-an ayne の可能性もある。
- 191行目：su は [ʃu] のような発音。
- 193行目：ここの「私」が誰なのか、前後からみて「国造りの神」とするには若干不整合なようにも思われる。要検討。受け身とすべきか。
- 194行目：実際の発音は [abuta] のような発音 (以下同様)。
- 199行目：su は [ʃu] のような発音。

- 203行目：実際の発音は[akora tʃi]に近い発音。
- 206行目：不明の個所。要検討。実際の発音は [ikiaraani] に近い発音。
- 212行目：実際の発音は[auampare]に近い発音。
- 216行目：実際には句頭で uko と言いよどんでいる。
- 218行目：su は [ʃu] のような発音。
- 219行目： [iŋkaraanwa] のような発音。
- 220行目： [okajan'awa] のような発音。
- 224行目：実際の発音は [kosan'a] に近い発音。
- 226行目：su は [ʃu] のような発音。
- 228行目：不明の個所。千歳方言に at 「(鳥などが) 群れる」という形式があるので、あるいはそれに該当するものか。
- 233行目：su は [ʃu] のような発音。
- 234行目：実際は [iruʃkajanwa] のような発音。
- 235行目：末尾に咳払い。
- 237行目：句末の un は不詳。要検討。
- 238行目：不明の個所。要検討。あるいは、a-po a-tuye wa 「私の息子が切られて」のような形式に該当するものか。
- 240行目：実際には [isamka] のような発音。
- 245行目：不明の個所。実際には [enejatʃiki] のような発音。あるいは e-ne a ciki 「お前がであつたならば」のような形式か。
- 249行目：su は [ʃu] のような発音。
- 257行目：句頭で si と言いよどんでいる。
- 259行目：実際には [pajejan] のような発音。
- 262行目：この行から「テープ番号89736」の二つ目の録音音声に入る。
- 269行目：不明の個所。要検討。
- 273行目：不明の個所。要検討。
- 280行目：不明の個所。tero は不明だが、epa ko anakne 「着けば」(?) と解釈すべきかもしれない。
- 282行目：句頭で uko と言いよどんでいる。park-esne は不詳。要検討。
- 284行目：この個所発音不明瞭。要検討。
- 285行目：句頭で po と言いよどんでいる。不明の個所。要検討。
- 288行目：不明の個所。要検討。
- 295行目：千歳方言に cip or a-ekatta 「舟の中に投げ込む」という例がある。前後関係から考えて、「お前たちの国を私は地獄に投げ込むぞ」という意味なのであろうか。
- 298行目：不明の個所。久保寺(1992:128)に「kewetara むくろ」とあるが、これに該当する形式である可能性もある。
- 300行目：末尾で咳こんでいる。
- 305行目：不明の個所。要検討。
- 307行目：不明の個所。田村(1996:163)に「eykaun 他よりまさる」とあるが、これと関連があるか。
- 308行目：このままでは不明の個所。あるいは、eci-ronnu-an 「私がお前たちを殺す」に該当するものか。
- 312行目：このままでは不明の個所。ku- という形式が口承文芸に現れるのは例外的と思われるので、別の解釈が必要かもしれない。
- 313行目：このままでは不明の個所。前後関係から考えて「お前たちが」を意味する eci- があるべきところ。別の解釈が必要か。
- 319行目：su は [ʃu] のような発音。
- 321行目：koracipo のような形式かもしれない。
- 323行目：文脈に合わない。別の解釈が必要かもしれない。
- 325行目：kewetara 「死体」か。298行目の注参照。
- 328行目：aho と言いよどんでいる。「～へ」に当たる要素がないので、別の解釈が必要かもしれない。
- 330行目：不明の個所。take は不詳の形式。あるいは日本語の「だけ」か。
- 333行目：su は [ʃu] のような発音。
- 335行目：不明の個所。要検討。
- 336行目：不明の個所。要検討。
- 338行目：tero は不明の形式。
- 341行目：su は [ʃu] のような発音。
- 342行目：千歳方言の cuppok 「西」と関連あるか。

- 344行目：kewetawe は不明の形式。要検討。
- 345行目：不明の個所。rayokuskan は千歳方言で「丁寧に」に当たる形式。
- 346行目：no は疑問のある個所。itakno 「よくしゃべる」のような形式である可能性もあるが、要検討。
- 348行目：su は [ʃu] のような発音。
- 351行目：末尾で咳こんでいる。
- 353行目：su は [ʃu] のような発音。
- 354行目：実際には[inewajambe]のような発音。
- 355行目：ehetce は不明の形式。千歳方言の hetce 「合の手を入れる」と関連あるか。
- 358行目：金成 (1964 : 319) に「tapne ne-i 斯う斯うであることを」とある。
- 359行目：eusoytak はこれまでのところ実証できない形式。要検討。実際には [aesusojtakkawa] のような発音。
- 360行目：不明の個所。iyasinke はあるいは「賠償を支払う」という意味の形式かもしれない。
- 361行目：iruska に人称が付いていないのは問題かもしれない。要検討。
- 363行目：末尾で咳こんでいる。
- 364行目：asinke に人称がついていないのは問題かもしれない。あるいは e-asinke kuni p 「お前が賠償すべきもの」のような形式に該当するものかもしれない。
- 365行目：実際の発音は nn だが、アクセントが第一音節にあるため、朗唱にあたって臨時に重子音的に発音されたものかもしれない、音韻論的には tunasno とすべきものである可能性がある。なお、末尾で咳こんでいる。
- 370行目：服部 (1964 : 70) に、八雲方言の形式として ehuye 「待つ」という形式が載る。
- 371行目：su は [ʃu] のような発音。
- 375行目：実際には [arikijanwa] のような発音。
- 378行目：不明の個所。要検討。
- 379行目：不明の個所。要検討。
- 383行目：不明の個所。要検討。su は [ʃu] のような発音。
- 391行目：千歳方言 ese 「承諾する」の派生形 *e-ese-re 「～について～を承諾させる」と解釈したが要検討。
- 392行目：不明の個所。要検討。
- 396行目：久保寺 (1992 : 270) に「apotonoke, apotekpake」という表現が見られるが訳は付いていない。仮にこう解釈したが要検討。
- 399行目：su は [ʃu] のような発音。
- 401行目：末尾の -an は不明瞭。要検討。
- 402行目：末尾で咳こんでいる。
- 405行目：実際には[moʃirikaraan]のような発音。
- 407行目：実際には [akora] のような発音。
- 408行目：sirkur は不明の形式。要検討。
- 410行目：千歳方言 sikkarire 「あたりを見回す」の派生形か。要検討。
- 411行目：不明の個所。要検討。
- 413行目：ka suy は kusu 「ために」かもしれない。要検討。
- 415行目：実際には句頭に ara のような音声が入っている。
- 422行目：実際には [iŋkaraan] のような発音。
- 431行目：不明の個所。要検討。
- 435行目：不明の個所。a-emina rusuy 「私はおかしくなる」かもしれない。
- 437行目：不明の個所。
- 440行目：ko は不明。
- 444行目：su は [ʃu] のような発音。
- 448行目：実際には [uwarukejamma] のような発音
- 449行目：実際には [iŋkaran] のような発音。
- 451行目：実際には [akara] のような発音。
- 453行目：su は [ʃu] のような発音。
- 456行目：梅原 (2009 : 167) によれば、現在、北海道伊達市有珠町善光寺が所蔵する、いわゆる円空仏の観音像の背面には「うすおく乃いん小嶋」の文字が刻まれているが、この観音像は、寛政11 (1799) 年に幕吏松田伝十郎が豊浦町札

- 文華から洞爺湖の中島(観音島)に移したものを、さらに戦後になってから盗難を恐れて本寺へ移したものだ。円空仏のような現実の要素が反映されているとすれば、アイヌ口承文芸としては大変ユニークな部類に属する。円空仏が何かと地域的话题を集めていた、戦後間もない頃の世相が敏感に反映されている、ということなのであろうか。
- 457行目: su は [ʃu] のような発音。
- 463行目: a-ye は [ajje:] に近い発音。「ああ、こわい(疲れた)」という話者の声が入り、末尾で録音中断の後、「そいじゃ三番目をお願いします。」という男性の声が入っている。
- 468行目: 実際には [hoʃippajan] のような発音。
- 469行目: 実際には [uwarukejanajne] のような発音。
- 479行目: 実際には [uwarukejanajne] のような発音。
- 480行目: kanto apa は「天窗」のことか。
- 481行目: 金成(1961: 82)に「koehankeno ごく近く」とある。
- 486行目: 実際には [iŋkaran] のような発音。
- 488行目: 末尾で言いよどんでいる。
- 500行目: hetarara は不明の形式だが仮にこう解釈した。
- 503行目: 千歳方言 tokkoni 「マムシ」。
- 507行目: 末尾で咳こんでいる。
- 512行目: Batchelor (1938: 382) に pasa-pasa 'to open the mouth frequently' とある。
- 519行目: 神成(1959: 126)に、「osautekka 彼抜き打ち」とある。末尾で咳こんでいる。
- 521行目: 末尾で咳こんでいる。
- 522行目: 実際には [ikiannawa] のような発音。
- 523行目: 不明の個所。su は [ʃu] のような発音。
- 526行目: この行は言い間違いか。
- 535行目: 実際には [iŋkaraan] のような発音。
- 536行目: 末尾で咳こんで一時録音中断。
- 537行目: この行以下、「テープ番号89737」の録音音声による。「はいどうぞ。」という男性の声が最初に入っている。
- 539行目: 実際には [ikijan] のような発音。
- 543行目: Batchelor (1938: 282) に kuripanpan 'to pass away (as shadow)' とある。kuripanpan ike 「影がだんだん薄くなって」の可能性もある。
- 544行目: 実際には [iŋkaraan] のような発音。
- 546行目: su は [ʃu] のような発音。
- 552行目: この後、「atuy noski でないでや。」と言ってから咳こんでいる。
- 555行目: 実際には [payejanajne] のような発音。
- 557行目: 実際には [arukijamma] のような発音。
- 560行目: 実際には [uwan] のような発音。
- 568行目: 実際には [iŋkaraan] のような発音。
- 577行目: 不明の個所。要検討。
- 582行目: 実際には [iŋkaraan] のような発音。末尾で咳こんでいる。
- 593行目: su は [ʃu] のような発音。
- 594行目: 不明の個所。要検討。末尾で咳こんでいる。
- 599行目: 実際には [ikiannawa] のような発音。
- 614行目: 不明の個所。要検討。
- 615行目: su は [ʃu] のような発音。
- 619行目: 実際には [pajeannawa] のような発音。
- 621行目: ouse の後、咳こんでいる。
- 622行目: 末尾に hawki-an のような音声が聞き取れるが、要検討。
- 632行目: この行、音声不明瞭。要検討。
- 633行目: 実際には [kasu] に近い発音。
- 634行目: この後、咳こんでいるため、一句分、完全に聞き取り不能。
- 635行目: 末尾で咳こんでいる。
- 641行目: Batchelor (1938: 412) に ramusarak 'to be troubled' とある。ramusarak wa 「心配して」の可能性もある。
- 642行目: 実際には [minna] のような発音。

- 646行目：末尾で言いよどんでいる。
 648行目：この行、発音不明瞭。要検討。
 651行目：不明の個所。要検討。
 653行目：末尾で咳こんでいる。
 654行目：末尾で咳こんでいる。
 656行目：不明の個所。要検討。発音不明瞭。
 661行目：不明の個所。要検討。
 664行目：実際には [hoʃippajan] のような発音。
 666行目：実際には [anirara] のような発音。
 669行目：su は [ʃu] のような発音。
 675行目：以下は節なしで語られている。
 676行目：su は [ʃu] のような発音。
 677行目：二回とも su は [ʃu] のような発音。

3. 3. 英雄叙事詩テキスト索引 (不明の形式が多く同音異議の区別が不十分であることに注意)

- a— (127) 9, 23, 29, 31, 32, 33, 34, 36, 44, 47, 50, 51, 53, 56, 58, 61, 64, 69, 79, 80, 82, 93, 97, 106, 108, 116, 117, 120, 126, 130, 138, 141, 148, 154, 163, 164, 169, 174, 183, 193, 196, 203, 208, 212, 218, 232, 238, 239, 252, 258, 295, 314, 318, 323, 328, 329, 331, 332, 337, 344, 355, 359, 362, 366, 367, 370, 374, 376, 378, 391, 396, 398, 400, 407, 407, 408, 408, 410, 413, 416, 418, 418, 419, 419, 420, 429, 435, 439, 443, 443, 446, 451, 451, 462, 463, 473, 475, 483, 485, 493, 501, 514, 517, 518, 519, 521, 534, 538, 546, 547, 548, 548, 550, 554, 558, 567, 572, 579, 581, 588, 596, 598, 601, 610, 626, 631, 633, 634, 636, 638, 644, 653, 655, 663, 668, 676
- a (7) 314, 407, 408, 418, 419, 443, 451
- a (2) 79, 323
- aakowai (1) 463
- acuppokkor (1) 342
- ae (2) 183, 336
- aeya (1) 403
- ahup (1) 495
- akusu (1) 120
- an (63) 11, 37, 48, 48, 54, 57, 87, 118, 121, 139, 175, 176, 182, 187, 204, 206, 207, 219, 220, 234, 259, 264, 283, 356, 375, 377, 393, 401, 403, 405, 412, 414, 417, 421, 422, 448, 449, 463, 468, 469, 477, 479, 486, 495, 496, 502, 522, 535, 539, 544, 555, 557, 568, 573, 582, 599, 619, 623, 624, 627, 639, 654, 664,
- an (33) 24, 26, 30, 48, 49, 59, 63, 71, 76, 81, 84, 89, 95, 101, 102, 110, 112, 317, 323, 354, 463, 491, 551, 560, 586, 637, 656, 662, 666, 667, 675, 678, 678
- anak (9) 74, 91, 105, 117, 117, 227, 360, 609, 665
- anakne (5) 240, 286, 291, 303, 386
- ani (1) 206
- anno (2) 666, 667
- anokay (1) 200
- aokay (3) 74, 105, 117
- apa (4) 452, 480, 482, 494
- aputa (6) 194, 195, 221, 271, 397, 470
- ari (6) 112, 317, 431, 614, 632, 675
- arino (8) 25, 101, 249, 348, 371, 457, 615, 669,
- arke (2) 3, 383
- arki (11) 73, 375, 448, 469, 477, 479, 557, 562, 575, 606, 654
- arkiri (1) 614
- as (1) 224
- asinke (2) 360, 364
- at (1) 438
- atuy (1) 552
- awa (10) 204, 212, 220, 238, 319, 359, 502, 522, 599, 619
- ayne (4) 259, 469, 479, 555
- aynenno (2) 402, 476
- aynu (5) 1, 145, 146, 168, 385
- casi (4) 153, 326, 327, 334

| | | | | | |
|------------|------|--|-------------|------|------------------------------------|
| ciki | (10) | 70, 87, 166, 311, 377, 392, 539, 588, | epakasnu | (1) | 169 |
| | | 596, 614 | epakoanakne | (1) | 280 |
| cikuni | (1) | 162 | epunkine | (3) | 53, 56, 460 |
| ciotta | (1) | 94 | eraman | (4) | 60, 284, 296, 338 |
| ciruskane | (1) | 273 | eramante | (1) | 164 |
| cis | (5) | 150, 151, 161, 351, 466 | eramusinne | (1) | 374 |
| cise | (19) | 55, 152, 173, 376, 444, 451, 459, | erok | (1) | 626 |
| | | 483, 488, 489, 490, 504, 505, 507, 508, 547, 622, 625, | esanniyo | (1) | 400 |
| | | 660 | esapane | (7) | 157, 198, 237, 590, 610, 636, 679 |
| cisturire | (1) | 426 | esapanere | (1) | 398 |
| cup | (2) | 122, 127 | esikarire | (1) | 410 |
| cupkaunkur | (10) | 192, 197, 222, 225, 231, | etaye | (1) | 325 |
| | | 285, 297, 324, 380, 394 | euhetcere | (1) | 9 |
| e- | (14) | 6, 8, 14, 15, 18, 22, 24, 99, 294, | eusoytak | (1) | 359 |
| | | 612, 677, 677, 678, 680 | eysokor | (1) | 657 |
| e | (1) | 614 | eysoytak | (1) | 676 |
| eaykap | (2) | 97, 333 | eywanke | (1) | 428 |
| ecaranke | (1) | 318 | haw | (1) | 463 |
| eci- | (10) | 2, 5, 275, 276, 283, 286, 292, 302, | haw'an | (1) | 629 |
| | | 308, 311 | hawe | (3) | 48, 251, 642 |
| eesere | (1) | 391 | hawki | (2) | 624, 632 |
| ehetce | (1) | 355 | he | (2) | 425, 432 |
| ehokarire | (1) | 130 | hekota | (1) | 437 |
| ehopuni | (2) | 542, 550 | hemanta | (3) | 491, 498, 586 |
| ehorari | (3) | 83, 174, 529 | hene | (8) | 113, 160, 161, 165, 168, 201, 202, |
| ehorari | (1) | 86 | | | 246 |
| ehuye | (1) | 370 | hepuni | (1) | 241 |
| ek | (4) | 15, 291, 343, 369 | heru | (4) | 178, 179, 214, 215 |
| ekatta | (1) | 295 | hese | (1) | 600 |
| ekay | (3) | 150, 151, 161 | hetarara | (1) | 500 |
| eminare | (1) | 435 | hi | (1) | 42 |
| ene | (13) | 42, 90, 206, 217, 322, 429, 563, 570, | hokarire | (1) | 138 |
| | | 600, 602, 607, 624, 645 | hokure | (1) | 611 |
| eneaciki | (1) | 245 | homatu | (1) | 630 |
| enka | (1) | 472 | homature | (2) | 592, 655 |
| enomi | (1) | 183 | hopuni | (1) | 530 |
| eonkami | (1) | 108 | hosipi | (10) | 62, 310, 339, 368, 382, 532, 533, |
| epa | (2) | 70, 553 | | | 595, 611, 628 |

| | | | |
|----------------|---|----------------|---|
| hosippa (8) | 72, 356, 432, 463, 468, 639, 664, 674 | 635 | |
| hoski (1) | 306 | ka (5) | 151, 246, 261, 547, 660 |
| hotanukar(2) | 413, 420 | kamuy (46) | 3, 26, 39, 55, 63, 71, 76, 81, 84, 89, 102, 110, 119, 122, 127, 149, 150, 177, 178, 179, 244, 282, 320, 349, 415, 423, 428, 458, 551, 569, 576, 590, 591, 597, 605, 612, 617, 620, 638, 640, 647, 649, 659, 676, 676, 678 |
| hotuye (1) | 251 | kamuyehe (2) | 561, 574 |
| humi (2) | 114, 644 | kan (2) | 148, 344 |
| humih (1) | 115 | kane (8) | 38, 258, 306, 315, 322, 434, 450, 497 |
| iー (13) | 7, 17, 27, 67, 103, 186, 246, 248, 254, 347, 352, 360, 516, | kani (4) | 326, 334, 335, 406 |
| i (13) | 88, 90, 113, 125, 158, 190, 354, 358, 384, 411, 459, 554, 624 | kannon (1) | 456 |
| ihoski (1) | 65 | kanto (17) | 478, 480, 494, 583, 584, 585, 589, 603, 604, 616, 617, 640, 646, 649, 659, 671, 673 |
| iki (7) | 111, 139, 206, 492, 522, 539, 599 | kar (13) | 41, 119, 154, 244, 283, 286, 331, 337, 443, 451, 612, 620, 647 |
| ikici (7) | 217, 424, 431, 513, 563, 677, 678 | kari (3) | 429, 482, 494 |
| ikihi (1) | 570 | kasike (1) | 263 |
| ikka (1) | 423 | katcak (1) | 677 |
| ikurkasike (1) | 471 | katkemat (1) | 621 |
| ikusa (1) | 215 | katpe (1) | 228 |
| ikusu (1) | 142 | katu (5) | 147, 163, 207, 455, 601 |
| ine (2) | 139, 187 | kawarihi (1) | 395 |
| inea (1) | 224 | kayki (2) | 94, 425 |
| inkar (12) | 37, 207, 219, 422, 449, 486, 496, 502, 535, 544, 568, 582 | kewe (1) | 325 |
| iranmokte (1) | 676 | kewetahawe (2) | 285, 298 |
| irara (2) | 593, 666 | kewetarire (1) | 336 |
| iruska (4) | 234, 279, 290, 361 | kewetawe(1) | 344 |
| isam (3) | 233, 240, 624 | kewetay (1) | 379 |
| isokoota (1) | 288 | kewtum (1) | 267 |
| isoytak (2) | 28, 48 | ki (61) | 8, 10, 14, 15, 18, 28, 31, 36, 60, 62, 67, 97, 99, 104, 154, 170, 189, 203, 208, 242, 247, 247, 252, 264, 273, 279, 284, 290, 291, 309, 313, 331, 337, 340, 345, 346, 353, 363, 373, 382, 392, 399, 401, 411, 414, 421, 439, 453, 473, 493, 513, 546, 562, 575, 579, 595, 606, 652, 670, 674, 680 |
| itak (9) | 90, 107, 117, 312, 312, 314, 346, 373, 667 | kici (4) | 247, 258, 434, 475 |
| itakci (2) | 618, 670 | kinra (1) | 253 |
| itaki (1) | 607 | | |
| iteki (2) | 678, 679 | | |
| iwan (7) | 583, 584, 589, 603, 616, 640, 671 | | |
| iwaya (5) | 440, 441, 447, 465, 466 | | |
| iyepkici (1) | 269 | | |
| iyoyamokte (1) | 545 | | |
| ka (9) | 96, 97, 117, 146, 332, 383, 413, 624, | | |

| | | | |
|------------------|---|------------------|--|
| kitayke (1) | 490 | ku (6) | 36, 45, 301, 310, 312, 314 |
| ko (33) | 37, 40, 111, 117, 176, 182, 185, 240, 252, 273, 286, 291, 303, 323, 360, 403, 405, 422, 423, 440, 449, 487, 496, 535, 544, 560, 561, 568, 573, 574, 582, 629, 639 | kueikaun (1) | 307 |
| koayamattaro (1) | 352 | kunak (1) | 339 |
| kocorawki (1) | 517 | kuni (9) | 8, 92, 167, 310, 343, 364, 390, 553, 632 |
| koehanke (1) | 481 | kunine (2) | 137, 369 |
| kohekarire (1) | 126 | kunne (4) | 113, 122, 124, 125 |
| kohetari (2) | 254, 516 | kur (2) | 107, 488 |
| koneru (1) | 132 | kuripanpanke (1) | 543 |
| Konkani (3) | 152, 153, 327 | kurka (7) | 409, 504, 526, 533, 541, 625, 672 |
| konto (1) | 75 | kurkasike (6) | 136, 211, 438, 484, 528, 549 |
| koonkami (3) | 29, 34, 51 | kus (3) | 137, 439, 473 |
| kor (19) | 60, 62, 186, 267, 407, 408, 415, 418, 419, 431, 462, 477, 493, 569, 576, 591, 597, 612, 670 | kuski (2) | 283, 363 |
| koraci (4) | 112, 116, 315, 558 | kustap (1) | 680 |
| koracipo (1) | 350 | kusu (47) | 5, 12, 18, 24, 48, 53, 55, 66, 80, 93, 106, 123, 128, 149, 179, 191, 218, 226, 228, 233, 236, 267, 353, 388, 420, 446, 463, 468, 521, 546, 579, 592, 593, 618, 623, 624, 631, 634, 638, 653, 657, 664, 677, 676, 676, 677, 677 |
| koranke (1) | 196 | kusutap (2) | 99, 399 |
| korci (2) | 180, 203 | kusutapne (1) | 333 |
| korowa (1) | 435 | kutekehe (1) | 301 |
| korpare (2) | 248, 347 | ma (5) | 20, 296, 338, 448, 557 |
| kos (1) | 486 | maketaro (1) | 678 |
| kosan (1) | 224 | manu (1) | 378 |
| kosanniyo (1) | 613 | matkor (1) | 144 |
| kosonte (2) | 124, 129 | maw (1) | 531 |
| kot (1) | 634 | menoko (4) | 79, 106, 117, 123 |
| kotan (16) | 119, 194, 198, 210, 221, 237, 241, 244, 271, 385, 397, 470, 472, 612, 647, 672 | menokopo (1) | 202 |
| kotanu (1) | 275 | mina (1) | 642 |
| kotanuhu (1) | 366 | monrayke (1) | 115 |
| kotarara (1) | 186 | mosir (4) | 195, 209, 465, 620 |
| kotukitarara (1) | 27 | mosiri (2) | 276, 292 |
| kouracipo (1) | 321 | mosirkar (1) | 405 |
| koypisi (1) | 598 | mun (1) | 165 |
| koysoytak (1) | 103 | na (19) | 15, 18, 28, 100, 157, 216, 266, 283, 295, 328, 337, 344, 363, 370, 610, 668, 674, 679, 680 |
| koytak (1) | 416 | nakka (4) | 58, 143, 184, 200 |
| koyupnatara (1) | 509 | | |

| | | | | | |
|-------------|------|--|-----------|------|---|
| nakoyankasu | (1) | 43 | okkayo | (3) | 128, 191, 223 |
| nankon | (1) | 100 | okunure | (1) | 47 |
| nankor | (2) | 242, 679 | oman | (1) | 133 |
| nankora | (1) | 564 | omante | (1) | 328 |
| nankurkasi | (2) | 82, 85 | omare | (1) | 302 |
| ne | (64) | 2, 5, 18, 24, 26, 30, 55, 59, 63, 66, 71, 76, 80, 81, 84, 89, 93, 100, 102, 106, 110, 117, 120, 123, 128, 141, 145, 146, 149, 162, 166, 167, 178, 179, 190, 191, 201, 204, 223, 226, 228, 229, 230, 236, 253, 343, 353, 354, 358, 395, 415, 459, 525, 531, 536, 537, 551, 560, 564, 629, 631, 634, 638, 677 | onne | (1) | 172 |
| nekon | (3) | 536, 537, 648 | opas | (1) | 246 |
| nekona | (3) | 243, 274, 650 | or | (8) | 478, 585, 617, 637, 649, 659, 673, 676 |
| nekonatake | (1) | 330 | oro | (33) | 13, 35, 50, 52, 56, 57, 68, 73, 88, 104, 109, 118, 121, 155, 158, 170, 171, 199, 235, 255, 268, 270, 341, 357, 384, 393, 412, 417, 464, 467, 572, 635, 663 |
| nep | (5) | 21, 423, 487, 561, 574 | or | (1) | 604 |
| netopake | (1) | 506 | osawtekka | (1) | 519 |
| ney | (1) | 40 | osi | (1) | 538 |
| ni | (1) | 411 | osisoun | (1) | 78 |
| nisasnu | (1) | 445 | oske | (1) | 622 |
| no | (11) | 22, 148, 309, 346, 552, 584, 589, 616, 635, 640, 671 | oskehe | (1) | 559 |
| nomi | (1) | 419 | osuke | (1) | 17 |
| noski | (2) | 553, 566 | ot | (5) | 404, 442, 447, 454, 556 |
| nu | (4) | 116, 601, 644, 676 | ota | (1) | 436 |
| nuci | (2) | 252, 313 | ouse | (4) | 114, 510, 511, 621 |
| nukanrusuy | (1) | 218 | oya | (1) | 667 |
| nukar | (11) | 66, 446, 462, 493, 514, 558, 572, 588, 596, 653, 663 | oyamokte | (1) | 208 |
| nupuri | (8) | 260, 261, 262, 409, 540, 541, 565, 637 | p | (5) | 92, 237, 353, 364, 428 |
| o | (2) | 452, 565 | pa | (2) | 229, 230 |
| oararisam | (1) | 430 | paha | (1) | 600 |
| oka | (2) | 11, 401 | pakno | (3) | 117, 132, 172 |
| okari | (3) | 505, 580, 581 | par | (1) | 17 |
| okay | (17) | 57, 87, 95, 175, 181, 187, 204, 220, 266, 377, 393, 412, 461, 594, 602, 627, 645, | parka | (2) | 489, 508 |
| okere | (1) | 329 | parkesne | (1) | 282 |
| okay | (1) | 201 | paro | (1) | 511 |
| | | | parosuke | (1) | 7 |
| | | | pasa | (2) | 571, 571 |
| | | | pasapasa | (1) | 512 |
| | | | patek | (2) | 499, 621 |
| | | | paye | (7) | 54, 68, 259, 264, 414, 555, 619 |

| | | | | | |
|-------------|------|--|-------------|------|------------------------------------|
| pe | (19) | 26, 59, 63, 66, 71, 76, 81, 84, 89, | rura | (2) | 14, 67 |
| | | 101, 102, 110, 317, 354, 491, 525, 586, 630, 675 | ruwe | (10) | 65, 204, 424, 445, 560, 587, 628, |
| penrekuci | (1) | 520 | | | 652, 662, 677 |
| perosi | (1) | 19 | ruy | (1) | 630 |
| parka | (5) | 42, 98, 256, 436, 437 | ruyka | (4) | 135, 406, 407, 527 |
| pirkano | (1) | 679 | sake | (1) | 41 |
| po | (2) | 201, 523 | san | (1) | 456 |
| poho | (1) | 190 | sanke | (1) | 299 |
| pokor | (1) | 189 | sanniyō | (1) | 316 |
| pon | (1) | 262 | sapa | (1) | 510 |
| poro | (5) | 277, 452, 503, 506, 524 | sapaha | (1) | 499 |
| potekpake | (1) | 396 | sasini | (1) | 4 |
| potuye | (1) | 238 | sihokarire | (1) | 661 |
| poyyaunpe | (12) | 140, 143, 188, 235, 250, | siknu | (1) | 281 |
| | | 272, 278, 289, 304, 342, 357, 372 | siknure | (1) | 332 |
| ramaci | (1) | 381 | sine | (1) | 45 |
| ramkopastep | (1) | 518 | sineanpa | (1) | 205 |
| ramu | (3) | 311, 340, 554 | sinen | (1) | 226 |
| ramusarakka | (1) | 641 | sinarire | (1) | 651 |
| rap | (2) | 417, 421 | sipini | (2) | 256, 257 |
| rapok | (1) | 627 | siran | (1) | 680 |
| rauruke | (1) | 33 | siri | (3) | 461, 492, 513 |
| ray | (1) | 381 | sirkur | (2) | 335, 408 |
| rayke | (3) | 232, 239, 329 | siroma | (1) | 96 |
| rayne | (1) | 648 | siruwānpare | (2) | 474, 578 |
| rayokuskan | (1) | 345 | siruwante | (1) | 176 |
| re | (1) | 230 | siruye | (1) | 98 |
| rekor | (2) | 455, 458 | sisam | (1) | 454 |
| rekore | (2) | 163, 193 | sitoma | (2) | 388, 633 |
| repunkur | (11) | 177, 184, 209, 210, 213, 227, 260, | situri | (1) | 587 |
| | | 265, 320, 349, 387 | somo | (10) | 145, 148, 242, 269, 281, 309, 343, |
| repa | (1) | 531 | | | 361, 362, 389 |
| retar | (3) | 129, 131, 135 | somoanu | (1) | 141 |
| retarurar | (1) | 134 | somoki | (7) | 22, 117, 286, 303, 668, 678, 679 |
| rikuruke | (1) | 32 | soyone | (1) | 111 |
| rok | (1) | 525 | soyonpa | (2) | 118, 121 |
| ronnu | (1) | 308 | suma | (2) | 160, 444 |
| ru | (2) | 425, 432 | surku | (2) | 166, 167 |

| | | | | | |
|-------------|------|---|-----------|------|--|
| suy | (19) | 25, 40, 117, 171, 199, 249, 319, 341, 348, 371, 383, 413, 435, 453, 457, 464, 523, 615, 669 | tunnasno | (2) | 300, 365 |
| ta | (22) | 13, 23, 77, 151, 155, 205, 230, 261, 263, 357, 367, 376, 404, 442, 447, 454, 547, 554, 556, 622, 627, 660 | tura | (1) | 379 |
| ta | (16) | 25, 40, 40, 171, 199, 249, 319, 341, 348, 371, 453, 457, 464, 523, 615, 669 | turano | (1) | 351 |
| take | (3) | 243, 523, 650 | tuye | (1) | 521 |
| tan | (1) | 540 | tuypa | (1) | 362 |
| tane | (1) | 287 | uk | (1) | 50 |
| tanpe | (1) | 12 | ukosapte | (1) | 216 |
| tanto | (2) | 13, 609 | ukoyki | (1) | 214 |
| tapan | (2) | 48, 503 | ukurare | (1) | 577 |
| tapne | (6) | 4, 109, 236, 358, 487, 678 | un | (7) | 61, 237, 478, 604, 617, 637, 673 |
| teeta | (3) | 404, 442, 556 | un | (7) | 376, 483, 547, 640, 649, 659, 676 |
| teewano | (2) | 16, 91 | uncise | (2) | 23, 367 |
| tekehe | (1) | 301 | uni | (2) | 61, 61 |
| tero | (3) | 280, 296, 338 | unihi | (1) | 69 |
| tesesatki | (1) | 643 | upsorkasi | (2) | 156, 173 |
| tewano | (3) | 608, 665, 678 | urar | (4) | 125, 131, 526, 527 |
| to | (12) | 415, 553, 559, 569, 576, 580, 591, 597, 634, 637, 676, 679 | urarihi | (1) | 548 |
| toho | (1) | 566 | urarire | (1) | 548 |
| tokap | (1) | 127 | urarpa | (1) | 594 |
| tokkoniw | (2) | 503, 524 | usa | (1) | 165 |
| tokoroka | (1) | 305 | usarke | (1) | 77 |
| too | (3) | 530, 532, 595 | usayne | (4) | 38, 450, 497, 676 |
| toontayus | (1) | 159 | usi | (1) | 230 |
| toykoihoski | (1) | 46 | utar | (4) | 200, 213, 265, 387 |
| toypoknasir | (1) | 293 | uwanpare | (6) | 212, 485, 501, 534, 538, 567 |
| tu | (1) | 229 | uweraman | (1) | 20 |
| tuci | (1) | 418 | uyna | (1) | 31 |
| tuki | (4) | 30, 45, 49, 182 | wa | (69) | 14, 29, 30, 31, 36, 45, 48, 49, 59, 67, 72, 144, 154, 159, 175, 180, 189, 203, 208, 219, 223, 232, 234, 239, 247, 264, 279, 290, 307, 308, 313, 323, 331, 346, 354, 355, 356, 373, 375, 382, 392, 401, 411, 414, 416, 421, 439, 453, 459, 460, 473, 500, 514, 542, 546, 550, 551, 562, 575, 581, 595, 606, 613, 618, 623, 624, 626, 654, 656, 676, 677 |
| tukiani | (1) | 185 | wa | (25) | 35, 50, 57, 68, 73, 104, 109, 118, 170, 171, 199, 221, 235, 255, 268, 270, 341, 393, 412, 417, 464, 572, 585, 635, 663 |
| tukikor | (1) | 182 | wano | (6) | 52, 88, 121, 158, 384, 467 |
| tumi | (2) | 224, 257 | | | |
| tumikor | (1) | 390 | | | |
| tunnas | (1) | 299 | | | |

| | | | | | |
|--------------|-----|-------------------------|-------------|-----|---------------|
| wen | (4) | 253, 267, 561, 574 | yaykirare | (2) | 658, 677 |
| wenkinrane | (1) | 515 | yaykirareno | (1) | 679 |
| wenpoknasiri | (1) | 294 | yaykoan | (1) | 39 |
| y | (1) | 360 | yaykoytak | (1) | 433 |
| ya | (5) | 83, 183, 229, 529, 577 | yaymosak | (1) | 92 |
| yakka | (5) | 2, 162, 536, 537, 678 | yaynu | (2) | 403, 573 |
| yakkayki | (5) | 133, 181, 277, 415, 427 | ye | (3) | 314, 378, 463 |
| yan | (5) | 248, 316, 340, 347, 614 | yupi | (1) | 58 |
| yani | (1) | 284 | yupihi | (2) | 64, 69 |
| yaunkur | (1) | 268 | yuptonoke | (2) | 6, 44 |
| yaykatanu | (1) | 21 | | | |

4. おわりに

本稿では、更科源蔵氏採録の虻田町遠島タネランケ氏による英雄叙事詩を分析し、その言語的特徴について述べた。虻田方言は、未解明な部分も非常に多いが、アイヌ語の文法研究、方言研究において、興味深い種々の特徴を持つことは確実であり、今後も資料分析を積み重ねて、この方言の解明に努めたいと考えている。

参考文献

- Batchelor, J. 1938. *An Ainu-English-Japanese Dictionary*. 4th ed. 東京：岩波書店。
- 北海道教育委員会(編). 1992. 『久保寺逸彦アイヌ語・日本語辞典稿』. 札幌：北海道教育委員会。
- 服部四郎(編). 1964. 『アイヌ語方言辞典』. 東京：岩波書店。
- 更科源蔵. 1981. 『アイヌの神話』. 札幌：みやま書房。
- 金成まつ筆録・金田一京助訳注. 1959. 『アイヌ叙事詩ユーカラ集』Ⅰ. 東京：三省堂。
- _____. 1961. 『アイヌ叙事詩ユーカラ集』Ⅱ. 東京：三省堂。
- _____. 1964. 『アイヌ叙事詩ユーカラ集』Ⅳ. 東京：三省堂。
- 佐藤知己. 2008. 「伊達地方のアイヌ語方言の言語的特徴」. 『北海道立アイヌ民族文化研究センター研究紀要』14. 札幌：北海道立アイヌ民族文化研究センター. 1-54.
- _____. 2009. 「アイヌ語虻田方言の英雄叙事詩(yukar)テキストとその言語的特徴」. 『北海道立アイヌ民族文化研究センター研究紀要』15. 札幌：北海道立アイヌ民族文化研究センター. 1-38.
- 田村すず子. 1996. 『アイヌ語方言辞典』. 東京：草風館。
- 梅原猛. 2009. 『歓喜する円空』. 東京：新潮社(新潮社文庫)。

A Text of a Heroic Epic of the Abuta Dialect of Ainu and Its Linguistic Characteristics (2)

SATO Tomomi

Summary :

The present paper contains the latter part of the text of a heroic epic transcribed from the recording made by the late Prof. Genzo Sarashina, the former part of which has already been published as Sato (2009). This text is very interesting in that we can find many historical real elements, place-names or events in it, such as the Abuta village or the Enku-butsum (a Buddha statue carved by a famous vagabond priest Enku), although such a phenomenon is normally very rare in the Ainu oral literature. In addition, this paper deals with a number of interesting linguistic characteristics of the text. The main points are as follows. First, as has already been pointed out in Sato (2009), this text includes many examples of special palatalization of /s/ especially before /u/, which can be often found in the Japanese documents of the Edo era writing Ainu words (i. e., it may be an older phonetic feature). Second, this dialect exhibits a peculiar use of the word *siri* 'view, situation'. Unlike the Chitose dialect, in which *siri* cannot be usually used with an expression of the so-called resultative state, but with an expression meaning imperfective, the Abuta dialect allows *siri* to appear with an expression of the resultative (visible) state. This means that these two dialects differ in an important grammatical feature: *siri* in the Chitose dialect slants toward an expression for aspect, while *siri* in the Abuta dialect slants toward an expression for evidential, a grammatical concept rather closer to modality. Finally, this text includes a characteristic lexical item which proves that the Abuta dialect is closer to the Yakumo dialect to the west than the Horobetsu dialect to the east: the words for 'to go out' are *soyone* (sg.), *soyonpa* (pl.) in the Abuta dialect (cf. *soyonne/soyonpa* [Yakumo], but *soyne* [Horobetsu]).

Key words :

the Abuta dialect of Ainu, heroic epic, grammatical and lexical characteristics